

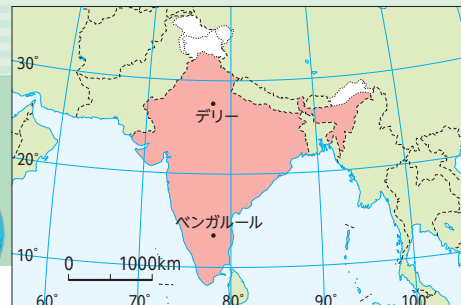
国際協力の
最前線+α

5



地下鉄の建設を通して よりよい社会へ

〇社で建設コンサルタントとして働く
あべれいこ
阿部玲子さん



Q 現在のお仕事について教えてください。

コンサルタントとして、インド各地で、日本のODA事業の一つである地下鉄の建設を行っています。コンサルタントとは、こうしたプロジェクトの計画からはじまり、施工、運営、そしてメンテナンスまで、つまりゼロの状態から地下鉄が完成したそのあとまでのすべての事業に関わる仕事です。

とはいえ、永久に現地にとどまるわけではありません。インドのプロジェクトであれば、インドの人たちが私たちの管理手法や技術をすべて取得し、実用できるようになったときにようやく、私たちの仕事は終わるといえます。

Q 地下鉄の建設によって人々の生活にはどのような変化がみられたのでしょうか。

インドは交通渋滞が激しく、車では定時に着くということができません。さらに公共交通機関であるバスは治安が悪く、女性はこわくて一人で乗れません。地下鉄はこのような問題を解決するツールとして非常に有効です。



1 地下鉄の車内の様子(インド・ベンガルール)

た。定時運行をしているほか、改札でのセキュリティチェックの存在や女性専用車の導入もあって駅構内や車内の治安がよいのです。実際、地下鉄が開通したことにより、女性の遠距離通勤が可能になり、女性の社会進出が増えてきました。地下鉄という交通手段が、女性の雇用の可能性を広げたのを目の当たりにするのは、とてもうれしい体験でした。

また、地下鉄のホームで整列乗車をうながしている影響か、整列する習慣を身につけた人々が都心のビルなどでエレベーターを待つ際に列をつくるようになったとも聞きました。

Q 海外で仕事を成功させるには語学力が必要なのでしょうか。

私自身は英語は苦手で、本格的に英語を学んだのは30代半ばからでした。それでもやってこられたのは、語学はツールであって、必要なのは「伝える」ことだからです。

ではなぜそんな私が英語を学んだのか？ それは、私が従事している業種では、当時の日本には女性の働くポストがなかったためです。しかし、海外にはあった。であれば、行くしかありません。

さまざまな困難やトラブルに直面してきましたが、それらは反対に私に多くのチャンスをあたえてくれたのです。そのめぐりあわせで、現在は地下鉄建設に加え、インドで新幹線を建設するプロジェクトにも従事しています。

3 トンネルを掘る大型機械(インド)



2 現地スタッフとの打ち合わせ(インド)